

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公表番号】特表2005-528472(P2005-528472A)

【公表日】平成17年9月22日(2005.9.22)

【年通号数】公開・登録公報2005-037

【出願番号】特願2003-584222(P2003-584222)

【国際特許分類】

**C 1 1 C 3/08 (2006.01)**

**C 0 7 C 67/08 (2006.01)**

**C 0 7 C 69/02 (2006.01)**

**C 0 7 B 61/00 (2006.01)**

【F I】

C 1 1 C 3/08

C 0 7 C 67/08

C 0 7 C 69/02

C 0 7 B 61/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月10日(2006.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

高い剪断力あるいは強力な動的乱流が反応区域(3)の機械的手段によって発生される、請求項1に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

反応混合物の相界面を増大させるために超音波装置も利用することができる。勿論、この装置が機械装置の他に配備されていてもよい。